

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち交付金 充当額
1	就学援助費受給認定者給付事業	①経済的に困っている子育て中の世帯を経済的に支援する。 ②経済的理由で就学に困っている世帯として認定された就学援助受給者に対し現金給付をする。 ③児童生徒1人あたり10千円×740人(見込) ④就学援助を受給する小中学生の保護者	R2.4	R3.3	7,400	7,400
2	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業	①県からの要請や協力依頼に応じて、施設を全面的に休業する者又は営業時間の短縮を行う飲食サービス業を営む者に対し、協力金を支給する。 ②③ 支給額:1事業者当たり30万円 負担割合:宮城県2/3 市1/3 市負担額:30万円×287事業者×1/3=28,700千円 ④中小事業主等	R2.4	R3.3	86,100	28,700
3	新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等経営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上額が減少した事業者の事業継続を支援する。 ②③コロナウイルス感染症に関連して減収となった事業者への経営支援金 支給額:1事業者当たり 10万円 市負担額:10万円×1,550事業者=155,000千円 ④事業者(大企業を除く)	R2.4	R3.3	155,000	155,000
4	児童通学送迎委託事業(新型コロナウイルス対応)小学校分	①②③通学バスの過密化を避けるため増便するバス運行委託料増額分に充当する。 ④市(バス事業者に業務委託)	R2.5	R3.3	13,147	13,147
5	生徒通学送迎委託事業(新型コロナウイルス対応)中学校分	①②③通学バスの過密化を避けるため増便するバス運行委託料増額分に充当する。 ④市(バス事業者に業務委託)	R2.5	R3.3	26,612	26,612
6	児童通学送迎委託事業(新型コロナウイルス対応)義務教育学校分	①②③通学バスの過密化を避けるため増便するバス運行委託料増額分に充当する。 ④市(バス事業者に業務委託)	R2.5	R3.3	21,768	21,768
7	買物機能強化等社会実験補助金	①②交通弱者等の消費拡充、外出機会の拡大により地域経済を活性化するために、買物機能強化等の社会実験を行う事業者等に対し、実証実験に係る経費を補助する。 ③1事業者あたり2,000千円上限とし、事業費の1/2を補助。 1事業者見込×2,000千円=2,000千円 ④民間事業者・個人等	R2.6	R3.3	2,000	2,000
8	乗合バス等運行臨時支援金	①②コロナ禍で乗客数が減少しているが、3密対策や市民の足の確保、収束後の利用喚起等のために減便をせず、通常運行を継続するなどりん号(乗合バス)の運行業者に支援金を給付する。 ③4~5月分の前年との収益差額の90%(7000千円、300千円) ④乗合バス運行业者(2事業者)	R2.7	R3.3	7,300	7,300
9	マザー妊産婦特別給付金	①特別定額給付金の対象外となった乳児・胎児の妊産婦に対し、コロナ禍で出産する支援をする。 ②特別定額給付金の給付基準日以降(R2.4.28生~R3.4.1生)に出産または出産予定の妊産婦に対する給付金 ③④給付金妊産婦1人当たり100千円×700人	R2.7	R3.3	70,000	70,000
10	障がい福祉サービス従事者慰労金	①利用者と接触が避けられない障がい福祉サービス従事者を慰労する。 ②障害福祉サービス従事者に対する慰労金(県の慰労金給付事業の嵩上分として)及び、慰労金を従事者1人ずつに給付するための就労事業所に対する事務費 ③従事者600人見込×給付金10千円 給付に係る事務費(事業所に交付)600人分×1千円 ④障害福祉サービス従事者	R2.7	R3.3	6,600	6,600

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち交付金 充当額
11	介護従事者慰労金	①利用者との接触が避けられない介護従事者を慰労する。 ②介護福祉サービス従事者に対する慰労金(県の慰労金給付事業の高上分として)及び、慰労金を従事者1人ずつに給付するための就労事業所に対する事務費 ③従事者1600人見込×給付金10千円 給付に係る事務費(事業所に交付)1600人分×1千円 ④介護福祉サービス従事者	R2.7	R3.3	17,600	17,600
12	各種衛生用品等購入費	①②衛生用品を購入し、公共施設利用者の感染拡大防止の一助とする。 ③マスク:単価30円×320,000枚×1.1=10,560千円 薬用石鹸:単価400円×5,000本×1.1=2,200千円 手指消毒剤:単価3500円×4,000本×1.1=15,400千円 非接触型体温計:単価12,000円×100本×1.1=1,320千円 ④地方公共団体(各公共施設)	R2.4	R3.3	29,480	29,480
13	新型コロナウイルス感染症対応乳幼児健診事業	①乳幼児健診の日数を増やし、健診時の過密化を避ける。 ②日数増加分の乳幼児健診委託料及び保健師等報償費 ③医師等委託料40,750円×30人日(増加分) 保健師等報償費4,750円×100人日(増加分) ④地方公共団体(委託先:名取市医師会、岩沼歯科医師会)	R2.4	R3.3	1,698	1,698
14	医療従事者等慰労金	①患者との接触が避けられない医療従事者を慰労する。 ②市内医療機関の医療従事者(県の慰労金給付事業の高上分として)に対する慰労金及び、慰労金を従事者1人ずつに給付するための就労事業所に対する事務費 ③従事者1,000人見込×給付金10千円 給付に係る事務費(事業所に交付)1,000人分×1千円 ④医療機関等従事者	R2.7	R3.3	11,000	11,000
15	医療機関経営継続支援金	①新型コロナウイルス感染症対策と、受診自粛で経営が悪化している市内医療機関の経営継続を支援する。 ②市内医療機関に対する支援金 ③医療機関85事業者×支援金200千円 ④市内医療機関	R2.7	R3.3	17,000	17,000
16	季節性インフルエンザ予防接種促進事業(中学3年生)	①インフルエンザの感染リスクを低減することにより、コロナ対応の診療体制を確保する。 ②インフルエンザ予防接種費用(医療機関への委託による現物給付)を対象経費とする。 ③④中学3年生770人×予防接種費用5,203円	R2.10	R3.3	4,006	4,006
17	休日夜間急患センター感染症対応資機材購入	①休日夜間急患センターの感染症対応の体制強化を図る。 ②感染症対応医療用資機材(消耗品、非接触型体温検知器(備品)の購入費 ③医療用資機材購入費 130千円×12月=1,560千円 非接触型体温検知器購入費 899千円×1台=899千円 ④地方公共団体(休日夜間急患センター)*特別会計への繰出金	R2.4	R3.3	2,459	2,459
18	休日夜間急患センター感染症対応危険手当	①②患者との接触が避けられない休日夜間急患センターに勤務する医療従事者に対し、危険手当を支給する。 ③単価 2千円×2,130人日=4,260千円 ④地方公共団体(休日夜間急患センター(医師会へ委託))*特別会計への繰出金	R2.7	R3.3	4,260	4,260
19	農業者経営継続支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上額が20%以上減少した農業者を支援する。 ②感染症の影響により、農業収入が減少した専ら農業を営む者(農業者)等へ支給する支援金 ③給付対象見込40事業者×100千円 ④農業者	R2.6	R3.3	4,000	4,000
20	新型コロナウイルス感染症対策花いっぱい応援事業費	①需要が減少する花きを、公共施設に展示するために生産者から購入し、生産者を支援する。 ②③花き購入経費5,500円×公用公共施設35箇所×8回 ④花き生産者	R2.7	R3.3	1,540	1,540
21	漁業者経営継続支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上額が20%以上減少した漁業者を支援する。 ②感染症の影響により、漁業収入が減少した専ら漁業を営む者(漁業者)等へ支給する支援金 ③給付対象見込9事業者×100千円 ④漁業者	R2.6	R3.3	900	900
22	「観光デジタルスタンプラリー」事業	①デジタルスタンプラリーを実施し、観光誘客・シティプロモーションを図る。景品として、地場産品を進呈する。 ②③システム開発料ほか事業運営委託料 1式×3,600千円 ④地方公共団体	R2.7	R3.3	3,600	3,600

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち交付金 充当額
23	「地域で宿泊体験・魅力発信」事業	①地元住民を対象とするサイクルスポーツセンターへの宿泊体験を通じ、地域の魅力発見を促進する ②③事業運営委託料 1式×3,100千円(全4回分) ④地方公共団体	R2.7	R3.3	3,100	3,100
24	地域応援プレミアム商品券補助金	①商工会が発行する地域応援プレミアム商品券のプレミアム分を補助し、地域産業の活性化を図る。 ②③事業費補助金90,000千円(60,000セット×1500円(3割増)) 事務費補助金10,000千円 ④名取市商工会	R2.6	R3.3	100,000	100,000
25	テイクアウト・デリバリー応援補助金	①外出自粛要請に伴い、テイクアウト・デリバリーに対応する飲食業者を支援する。 ②外出自粛要請に伴い、テイクアウト・デリバリーに対応する飲食業者へ支給する補助金を対象経費とする。 ③交付対象見込100事業者×100千円 ④市内中小飲食業者	R2.6	R3.3	10,000	10,000
26	中小企業等事業対策推進応援金	①1)ものづくり補助金 2)持続化補助金 3)IT導入補助金 4)再起支援事業補助金 ②1)~3):中小企業基盤整備機構の補助事業に対する嵩上げ補助として、事業規模に応じた支援を行う(上限500千円)。 4):宮城県の補助事業に対する嵩上げ補助として、事業規模に応じた支援を行う(上限100千円)。 ③1)500千円×10事業者 2)300千円×50事業者 3)300千円×10事業者 ④中小企業等事業者	R2.7	R3.3	23,000	23,000
27	雇用調整助成金申請等支援補助金	①国の雇用申請助成金、緊急雇用安定助成金の申請に係る費用を支援する。 ②国の助成金申請に係る経費相当分の中小企業等事業者に対する助成金を対象経費とする。 ③交付対象見込150事業者×200千円 ④中小企業等事業者	R2.7	R3.3	30,000	30,000
28	救急用資機材購入費	①新型コロナウイルス感染症疑いの患者を救急搬送する際に必要な資機材を購入し、救急隊員の感染防止を図る。 ②アイソボット、救急業務用感染防止衣の購入費 ③アイソボット1台及び付属品 1,333千円 感染防止衣@34,650円×76着×1.1=2,897千円 ④地方公共団体(消防本部)	R2.6	R3.3	4,230	4,230
29	避難所用資機材購入費	①新型コロナウイルス感染症対策下で、避難所を開設・運営して、避難者(発熱避難者を含む)を受け入れる際の、感染防止対策として必要な物資・資材の備蓄をする。 ②③マスク(22,000枚)1式×520千円、防護衣(600着)1式×429千円 アルコール消毒液(324個)1式×356千円 ハンドソープ(180個)1式×180千円 物品消毒剤(120L)1式×484千円 ペーパータオル(108パック)1式×16千円 段ボールベッド(30個)1式×300千円 エアマット(3300個)1式×5,445千円 フェイスシールド(500枚)1式×35千円 パーテーション(200張)1式×5,600千円 携帯トイレ(20,000回分)1式×3,000千円 トイレ用ペーパー(10,500巻)1式×920千円 発熱者用テント(70張)1式×3,350千円 ハンディAIサーマルカメラ(20台)1式×4,350千円 おむつ、生理用品(15,600個)1式×470千円 ストーブ(77台)1式×2,310千円、灯油缶(90個)1式×90千円 除菌ウェットティッシュ(13,500枚)1式×1,176千円 プラスチックグローブ(13,500枚)1式×108千円 カセットコンロ(含ボンベ)(90個)1式×950千円 ゴミ袋(10,000枚)1式×111千円 資機材倉庫(1個)1式×2,400千円 ④地方公共団体(各避難所)	R2.6	R3.3	32,600	32,600
30	スクールソーシャルワーカー活用事業費	①小中学校のスクールソーシャルワーカーの勤務対応を増やし、臨時休校や新型コロナウイルス感染症拡大による不安を抱える児童生徒の心のケアを行う。 ②③報償費25,000円/日×配置日数2日/月(増加分)×10月×2名=1,000千円 ④地方公共団体(小中学校(児童生徒))	R2.6	R3.3	1,000	1,000
31	飛沫防止用デスクパテーション購入費(図書館分)	①図書館に飛沫防止用デスクパテーションを配置することで、利用者の感染予防を図る。 ②③デスクパテーションの購入費 (テーブル用)@13,000円×16台×1.1=228千円 (閲覧席用)@9,000円×26台×1.1=257千円 (交流コーナー)@12,000円×16台×1.1=211千円 (学習室用)@40,000円×16台×1.1=704千円 ④地方公共団体(図書館)	R2.6	R3.3	1,400	1,400

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち交付金 充当額	
32	修学旅行中止に伴うキャンセル料 等助成金	①中学校の修学旅行の中止・変更に伴うキャンセル料金について、保護者の負担軽減を図る。 ②旅行業者に支払う修学旅行キャンセル料 ③増田中学校734千円、第一中学校532千円 ④中学校(生徒の保護者)	R2.9	R3.3	1,266	1,266	
33	修学旅行中止に伴うキャンセル料 等助成金	①義務教育学校の修学旅行の中止・変更に伴うキャンセル料金について、保護者の負担軽減を図る。 ②旅行業者に支払う修学旅行キャンセル料 ③関上小中学校80千円 ④義務教育学校(生徒の保護者)	R2.9	R3.3	80	80	
34	非接触型体温検知器購入費	①市の所管する公共施設に非接触型の体温検知器を設置する。 ②③体温検知器 495,000円×11施設=5,445千円 ④地方公共団体(各公共施設)	R2.9	R3.3	5,445	5,445	
35	水道事業会計繰出・補助	①新型コロナウイルス感染症に係る市民生活への影響を考慮し、水道料金基本料金を減免することで、すべての市民・事業所の経済支援を行うもの。 ②水道事業会計に繰り出し、減免する基本料金を相当する費用を交付対象経費とする。 ③官公庁を除く水道使用者 家庭用延60,301件×基本料金2カ月(6・7月請求分)=128,976千円 業務営業用延3,122件×基本料金2カ月(6・7月請求分)=10,863千円 工場用延219件×基本料金2カ月(6・7月請求分)=1,526千円 その他(特別栓等)延832件×基本料金2カ月(6・7月請求分)=2,419千円 ④公営企業(水道事業)	R2.6	R3.3	143,784	143,784	
36	児童福祉施設従事者等慰労金	①児童との接触が避けられない児童福祉施設従事者を慰労する。 ②市内児童福祉施設の従事者に対する慰労金及び、慰労金を従事者1人ずつに給付するための施設運営者に対する事務費 ③従事者1100人見込×給付金50千円 給付に係る事務費(事業所に交付)900人分×1千円 ④児童福祉施設従事者	R2.9	R3.3	55,900	55,900	
37	学校情報機器購入費(GIGAスクール 構想関連)	①小学校、中学校及び義務教育学校に教師用及び学校用のICT機器を導入することによりGIGAスクール構想に対応する。 ②教師用タブレット端末及びプロジェクタ等の購入費 ③教師用タブレット端末@40,000円×150台×1.1=6,600千円 プロジェクタ等 @240,000円×257台×1.1=67,848千円 ④地方公共団体(小学校10校、中学校4校、義務教育学校1校)	R2.9	R3.3	74,448	74,448	
38	季節性インフルエンザ予防接種促進 事業(高齢者)	①インフルエンザの感染リスクを低減することにより、コロナ対応の診療体制を確保する。 ②インフルエンザ予防接種(定期接種)の自己負担分(医療機関への委託による現物給付)を対象経費とする。 ③対象者14,500人×予防接種自己負担額1,500円 ④65歳以上の高齢者及び60～64歳の重度心疾患等保有者(高齢者インフルエンザ定期接種対象者)	R2.10	R3.3	21,750	21,750	
39	飛沫防止用デスクパテーション購 入費(庁舎分)	①市役所庁舎に飛沫防止用デスクパテーションを配置することで、職員と来庁した市民の感染予防を図る(議場内のに設置するパテーション分を含む。) ②③デスクパテーションの購入費 @11,400円×260台×1.1=3,260千円(一般用) @220,000円×1式×1.1=242千円(議場用) ④地方公共団体	R2.9	R3.3	3,502	3,502	
40	障害者福祉施設衛生設備整備事 業	①障害者就労支援施設の調理室に手洗い用の自動水洗を整備し感染予防を図る。 ②手洗い用の自動水洗の設置費 ③1,200千円 ④地方公共団体	R3.2	R3.3	1,200	1,200	
41	水道蛇口レバーハンドル化改修 事業	①市内中学校4校分の水飲み場やトイレの蛇口を回転式からレバーハンドル式に変更し感染予防を図る。 ②水道蛇口を回転式からレバーハンドル式に変更する改修費 ③3,470円×393基×1.1=1,500千円 ④地方公共団体	R3.2	R3.3	1,500	1,500	
42	医師賠償保険特約保険料助成金	①発熱患者の診察を行う市内の医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症への補償に対応した医師賠償責任保険料の追加費用を支援する。 ②医師賠償責任保険料(追加分) ③179,584円×17医療機関=3,053千円 ④市内医療機関	R2.11	R3.3	3,053	3,053	
					合計	1,010,728	953,328